

2026年7月期 決算補足説明資料

株式会社アースインフィニティ

2026年9月11日

Contents

目次

- 01 ● 会社概要
- 02 ● 業績推移
- 03 ● 業績ハイライト
- 04 ● セグメント別業績
- 05 ● 資産の概況（B/S）
- 06 ● 成長戦略
- 07 ● 中期経営目標
- 08 ● 株主還元方針
- 09 ● サステナビリティへの取り組み（SDGs）
- 10 ● 将来の見通しに関する注意事項

会社情報

株式会社アースインフィニティ

代表者

代表取締役社長 濱田 幸一

所在地

大阪府大阪市北区中之島2-3-18
中之島フェスティバルタワー30F

設立

2002年7月18日

資本金

1億4,497万円

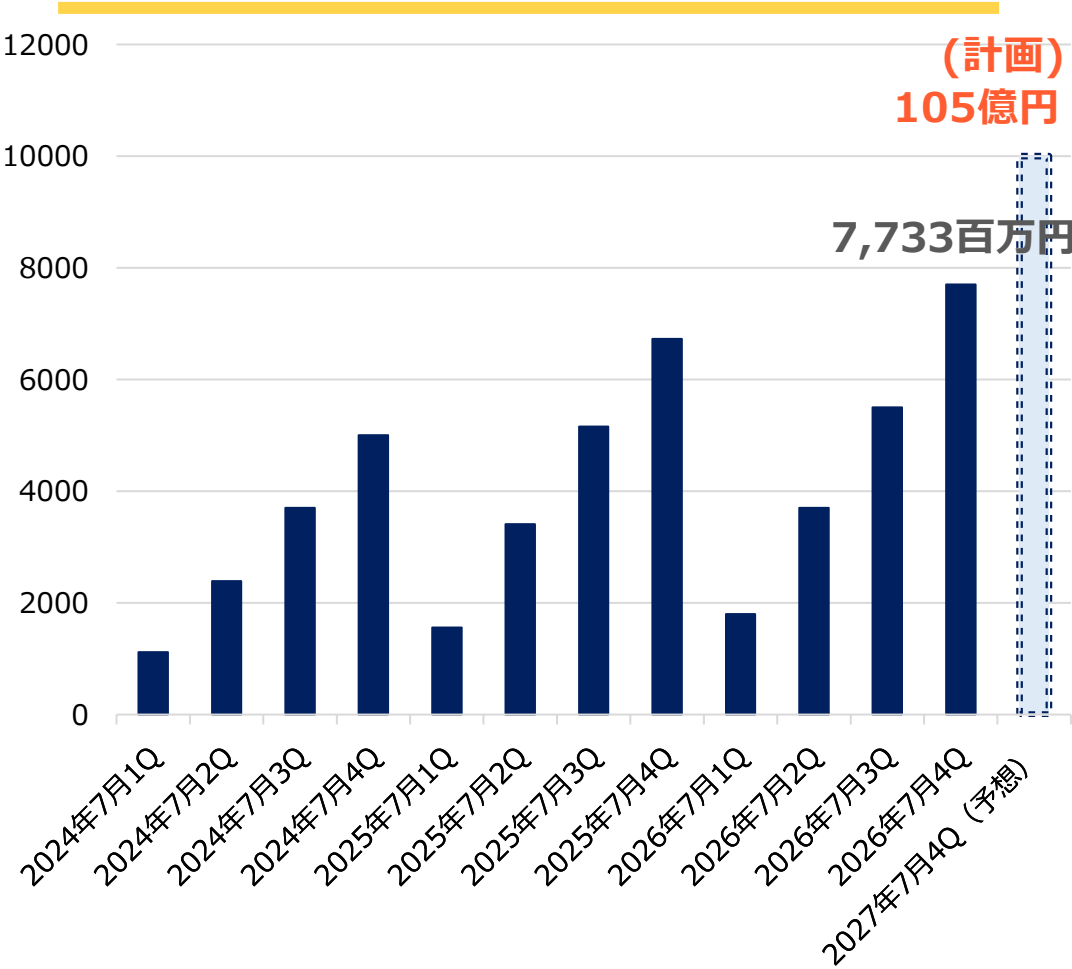
証券コード

7692（東京証券取引所スタンダード市場）

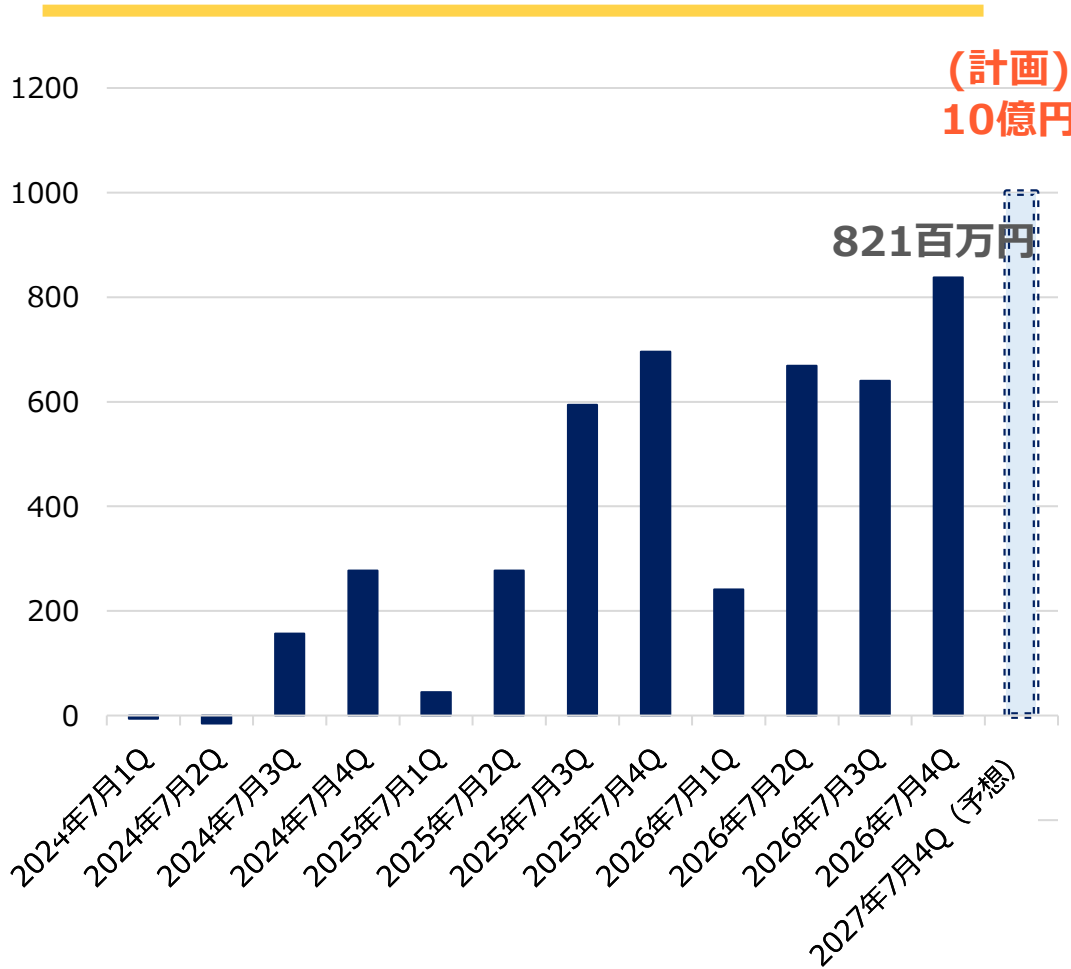
事業内容

電気・ガス業（電気・ガスの小売販売）
電子機器の製造・販売・卸業

売上高



営業利益



(単位：百万円)

売上高・営業利益ともに過去最高を更新

売上高

7,733百万円

(前期比 + **15.0%**)

顧客基盤の拡大により、過去最高を更新

営業利益

821百万円

(前期比 + **17.9%**)

収益力の向上により、過去最高を更新

売上高は前期比**15.0%増**、営業利益は前期比**17.9%増**となり、ともに**過去最高**を更新しました。顧客基盤の拡大と収益力の向上が、着実な業績成長につながっています。

また、匿名組合出資について回収可能性を再評価した結果、特別損失を当期に計上いたしましたが、これまで段階的に損失を織り込んでいたことから、業績に与える影響は軽微なものとなりました。

主力のエネルギー事業は引き続き堅調に推移しており、拡大した顧客基盤を今後の収益成長につなげ、さらなる企業価値の向上を目指してまいります。

契約件数の増加により収益力が向上！

営業利益は前期比 **+17.9%**！

(単位：百万円)

項目 \ 決算期	25年7月期	26年7月期	前年増減率(%)
売上高	6,725	7,733	+15.0
売上総利益	2,191	2,718	+24.1
営業利益	696	821	+17.9
経常利益	674	791	+17.4
当期純利益	461	587	+27.4

エネルギー事業
売上高

7,617百万円

エネルギー事業
利益

1,276百万円

電子機器事業
売上高

116百万円

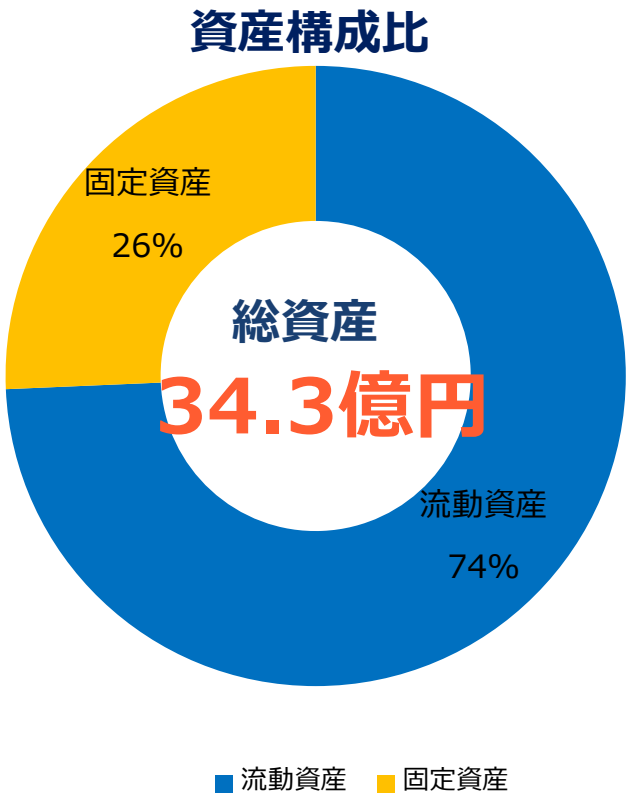
電子機器事業
利益

33百万円

(単位：百万円)

決算期 項目	25年7月期末	26年7月期末	増減額
流動資産	2,311	2,550	+239
固定資産	749	881	+131
資産合計	3,061	3,431	+370
純資産	1,205	1,418	+212
自己資本比率	39.4%	41.3%	+1.9%

成長を支える財務基盤、純資産が
着実に増加し総資産34.3億円を超えました。



売上高105億円、その先の成長へ

顧客基盤の拡大とAI・DXの推進を両輪に、持続的な成長を加速

01

顧客基盤 × 収益力

顧客基盤の拡大を、持続的な収益成長へ

- ◆ 市場連動型の料金プラン等を活用し、電力調達リスクを適切にコントロール
- ◆ 将来の収益拡大を見据え、戦略的な顧客獲得投資を継続
- ◆ 拡大した顧客基盤を起点に、ストック型収益のさらなる成長を推進
- ◆ 創出された収益を成長投資へ再投資し、
- ◆ 「顧客基盤拡大 → 収益拡大 → 再投資」の好循環を構築
- ◆ 売上高105億円の早期達成と、その先の持続的な企業価値向上を目指す

02

AI・DX × 生産性

- ◆ AI・DXによる顧客体験と生産性の高度化
- ◆ コールセンターへのAI導入を開始
- ◆ 顧客管理システムの刷新・高度化を推進
- ◆ AI活用により、顧客満足度の向上と業務効率化を同時に実現
- ◆ 業務プロセスの最適化・自動化を進め、組織全体の生産性を向上
- ◆ 創出された「時間・人材・資金」を、顧客獲得・新規事業など次の成長領域へ再配分

中期経営目標「売上高100億円」を通過点にその先へ

2027年7月期、売上高105億円・営業利益10億円の達成を目指す



2024年7月期

実績



2025年7月期

実績



2026年7月期

実績



2027年7月期

目標



中期経営目標の達成に向け、着実に成長

2026年7月期は売上高77億円まで拡大。
拡大を続ける顧客基盤を成長ドライバーとして、
2027年7月期の売上高105億円達成を目指します。



売上規模の拡大に加え、収益力も着実に向上

収益力は継続的に高まり、
営業利益は過去最高を更新しました。
持続的な成長を通じて、企業価値の最大化を
目指します。

顧客基盤の拡大 × 収益力の強化 により、売上高100億円を通過点に、その先の成長ステージへ

成長の成果を、安定的・継続的に株主の皆さまへ

01

株主還元を重視した 配当方針

株主還元を経営の重要テーマ
と位置づけ、安定的な配当を
基本方針としていきます。

成長投資とのバランスを図り
ながら、中長期的な企業価値
向上を目指します。

02

成長に連動する、 継続的な株主還元

配当性向50%を目安に
利益成長の成果を還元へ
積極的に反映します。

短期的な変動に左右されにく
い、安定的・継続的な配当を
重視します。

03

中間配当の開始

株主還元の充実を目的に
今期より中間配当を開始いた
しました。

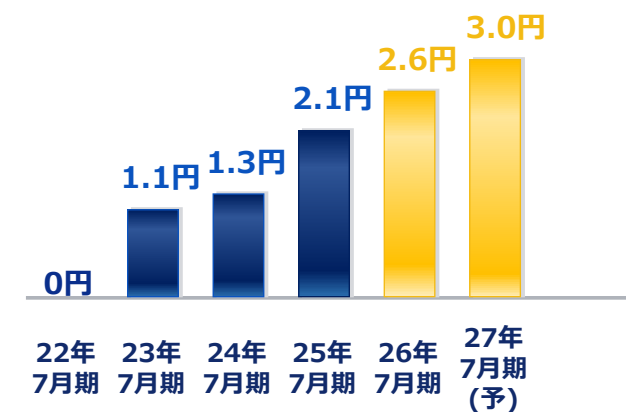
年2回配当体制のもと、より
安定した還元機会を提供して
まいります。

配当性向の目安

51.7%

利益成長を還元へ

1株当たり配当金の推移



中間配当 + 期末配当

1株当たり配当
(27/07予想)

3.0円

中間1.5円 + 期末1.5円

再生可能エネルギーの普及

-風力発電所の保有・運営-

6基

北海道
ウィンドファーム

7基

愛媛県
ウィンドファーム

資源が枯渇しない再生可能エネルギーとして、
クリーンな電力の供給を通じ、脱炭素社会の実現に貢献しています。

アプリ「E-planet」の活用



本アプリでは電力使用量だけでなく、
CO2削減量も具体的に数値化。日々
の省エネ効果を実感できる仕組みを提
供しています。

女性の活躍を推進



「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」
認証を取得。多様な人材が活躍できる
組織づくりを推進しています。

本資料は当社の企業情報などの提供のために作成されたものであり、国内外を問わず、当社の発行する株式その他有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載される業界、市場動向又は経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社はその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものでなく、また、当社はその内容を更新する義務を負うものではありません。

また、本資料に記載される当社の計画、見通し、見積、予測、予想その他の将来情報については、現時点における当社の判断または考えに過ぎず、実際の当社の経営成績、財政状態その他の結果は、国内外のエネルギーの政策、法令、制度、市場等の動向、当社の事業に必要な許認可の状況、気候、自然環境等の変動等により、本資料の記載の内容またはそこから推測される内容と大きく異なることがあります。

本資料に掲載している情報に関して、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害などに関し、事由の如何を問わず一切責任を負うものではありません。

本資料に関するお問い合わせ先
株式会社アースインフィニティ IR担当
Mail : earth-ir@earth-infinity.co.jp